

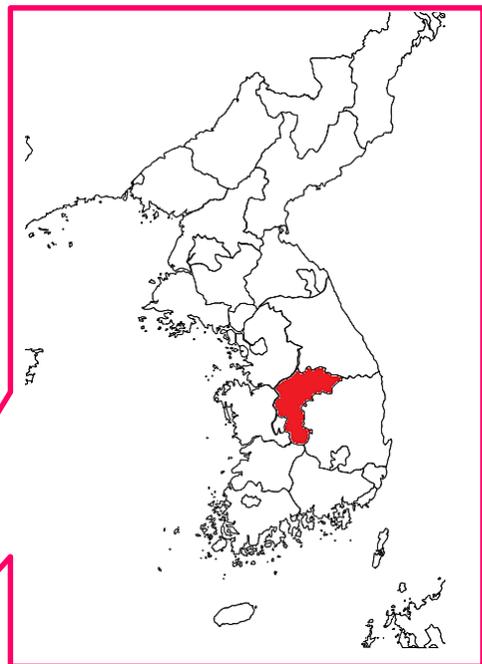
## 口蹄疫に関する世界情勢 韓国で4年ぶりに発生

- ◆韓国忠清北道で2019年以来、4年ぶりに発生が確認されました。
- ◆2023年に入り、中国、モンゴルなどの近隣諸国でも新たに発生が確認されており、国内侵入リスクがここ数年に無く高まっています。

2023年1月以降、世界的には

- ・中東：イスラエル、ヨルダン、トルコ、イラン、イラク
- ・アフリカ：リビア、コモロ
- ・アジア・ユーラシア：モンゴル、中国、ロシア、インドネシア、そして今回、韓国で発生

韓国では5月10日、11日に忠清北道清州市の牛飼養農場3戸で発生が確認されました



- ◆裏面を参考に、個々の農場内への侵入防止を徹底してください。
- ◆牛、豚、めん山羊に異常を認めた際は、休日、夜間を問わず、家畜保健衛生所へ通報してください(夜間等は転送電話対応)。

京都府丹後家畜保健衛生所 (〒629-2302 与謝郡与謝野町字下山田616)  
TEL:0772-43-1125/FAX:0772-43-1124/Mail:tango-kaho@pref.kyoto.lg.jp

# 専用の衣服・靴当の着用や効果的な消毒を実施しましょう！

◆衛生管理区域に立ち入る場合には、**専用の靴や衣服を着用し、手指消毒を実施しましょう。**

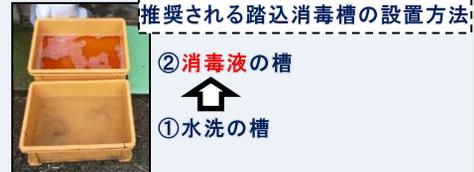
◆畜舎ごとに**専用の靴または踏込消毒槽を設置し、使用しましょう。**



専用の服や靴の使用、手指消毒

◎効果的な消毒のポイント

◆衛生踏込消毒槽の消毒液は、汚れて効果が薄れるので、**まずは汚れを落としてから消毒しましょう。また、消毒液が汚れていたら、直ちに交換しましょう。**



推奨される踏込消毒槽の設置方法

◆農場に出入りする車両を消毒する時は、**タイヤのみを消毒するのではなく、泥よけの内側部分まで消毒し、衛生管理区域内で降車する場合は農場専用のフロアマット等の使用や車内(ハンドルやドアノブ等)の消毒を実施しましょう。**



汚れをしっかりと落としてから消毒



車両はタイヤだけでなく、泥よけの内側まで消毒し、フロアマットの交換やペダル等車内も消毒

## 【要注意】

★**逆性石けんやアルコールは口蹄疫の消毒剤としては不適です！**

★**消毒効果が弱まるので、酸性とアルカリ性の消毒剤を同時に使用しないこと！**

## 疑わしい症状は直ちに通報！

口蹄疫は牛や豚などで発熱や食欲不振に始まり、**泡状のよだれ**を流したり、**口、鼻、ひづめ、乳房に水疱(水ぶくれ)**ができるのが特徴です。

～牛の症状～



鼻のびらん

写真：宮崎県提供



上顎口唇潰瘍



水疱が破れている

写真：動物衛生研究部門提供

毎日必ず健康観察し、これらの症状を見つけ次第、**直ちに家畜保健衛生所に連絡してください。**

牛では、**1頭のみに着目せず、泡状のよだれを多く流している個体が多い、上記の症状が急速に広がるなど、群としての異状の有無を確認することが重要**です。